

千葉テクノサービス株式会社

2016 年度 環境活動レポート

(対象期間:2016年10月1日～2017年9月30日)

(発行日:2018年4月27日)



□ごあいさつ

環境破壊が大きくクローズアップされる中、公共インフラである道路を使用している会社として何か出来るのでは？と素朴な疑問にぶつかりました。

その様な疑問の中で地球規模と言った決して大きな貢献・活動ではなく、先ずは出来る事から始める。を基本理念とし全従業員に資源の重要性を周知・教育を行い、化石燃料の総量削減・資源の有効活用・排出される廃棄物の削減に取組開始段階として無理の無い目標及び活動計画を策定しました。全社員が循環社会の重要性を認識する事で、環境負荷低減に寄与したいと考えております。

千葉テクノサービス株式会社

代表取締役 鈴木 康介

環境方針

＜環境理念＞

次世代を担う子供たちが、安心して暮らせる環境を維持させる為に、地球温暖化等の環境問題に企業として又、全社員が問題意識を共有した上で真摯に取り組む、環境関連法を遵守すると共に環境保全に寄与する事を目的に、産業廃棄物収集運搬車両のエコドライブを実践し、省エネ及び排気ガス・総排水量・二酸化炭素・使用電力削減及び資源の有効活用に取り組めます。

＜環境保全への行動指針＞

- 1 . 環境関連の法令及び、当社が定めた事項を遵守致します。
- 2 . エコドライブを実践し、化石燃料の総量低減を推進します。
- 3 . 事務所から排出されるごみを分別し、再利用・再資源化に取り組めます。
- 4 . 雨水の有効活用並びに、節水に取り組めます。
- 5 . クールビズ・ウォームビズを継続します。
- 6 . コピー用紙の有効利用に加え、グリーン購入を推進します。
- 7 . グリーンカーテンを実行し、省エネ及び二酸化炭素削減に努めます。
- 8 . 社会貢献、AED設置を周知。エコキャップへの取組を開始。

制定日： 2014年11月1日

改定日：

代表取締役 鈴木康介

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
千葉テクノサービス株式会社
代表取締役 鈴木 康介
- (2) 所在地
本 社 千葉県千葉市若葉区高根町1062-1

- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 営業部 上島恵一
担当者 営業部 上島恵一

TEL : 043-228-8001
TEL : 043-228-8001

- (4) 事業内容

産業廃棄物の収集運搬業

- (5) 事業の規模

法人設立 平成11年11月29日
資本金 1000 万円
売上高 628 百万円 (平成28年度)

	事務所・倉庫	車庫・給油施設		
従業員	28 名			
延べ床面積	1031.3 m ²	1086 m ²		
受託した産業廃棄物				
収集運搬量	30,871 t			
中間処理量				
最終処分量				
中間処理後の産廃の処分量				
車種	台数	備 考		
大型特殊	5 台	ダンプ車・3 ローリー車・2		
アームロール車	18 台	普通・1 中型・4 大型・13 (ダンプ4台含む)		
中型・大型車	4 台	パワーゲート車・1 ユニック車・1 大型ウィング・2		
乗用車	10 台	白・9 事業用・1		
合計	37 台			

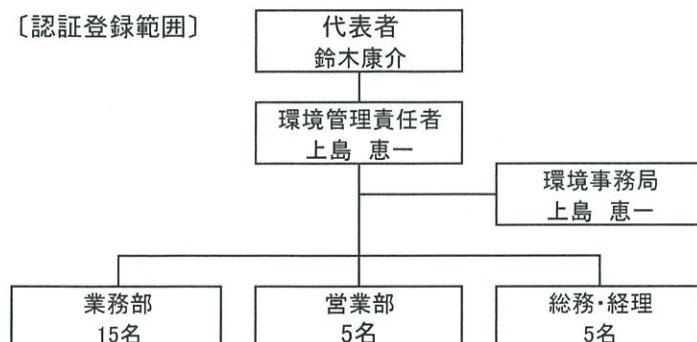
- (6) 事業年度 10月1日～9月30日

□認証・登録の対象組織・活動

認証・登録番号 : 0010638
 認証・登録年月日 : 2015/6/4
 登録組織名 : 千葉テクノサービス株式会社
 対象事業所 : 本社
 所在地 : 千葉市若葉区高根町1062-1
 事業活動内容 : 産業廃棄物の収集運搬業

□組織図

〔認証登録範囲〕



(本社)

□許可の内容

一般廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	備 考
四街道市	第38号		平成32年3月31日	

産業廃棄物収集運搬業許可の内容

廃棄物収集運搬許可品目(一部)																			
許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	燃え殻	汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	繊維くず	ゴムくず	ガラス・コンクリート・陶器くず	がれき類	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	動植物性残さ	鉱さい
千葉県	第01200072804号	平成28年1月30日	平成33年1月29日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京都	第13-00-072804号	平成28年3月23日	平成33年3月22日	無	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
埼玉県	第01107072804号	平成28年3月19日	平成33年3月18日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
茨城県	第00801072804号	平成30年3月28日	平成35年2月11日	無	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
神奈川県	第01403072804号	平成28年1月5日	平成32年11月28日	無	○	○	○	○	○	○	○	①	○	○	○	○	○	○	○
栃木県	第00900072804号	平成28年11月13日	平成33年11月12日	無	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県	第01000072804号	平成26年1月9日	平成31年1月8日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮城県	第0400072804号	平成29年7月5日	平成34年7月4日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
静岡県	第02201072804号	平成26年6月5日	平成31年6月4日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
福島県	第00707072804号	平成27年1月27日	平成32年1月26日	無	○	○	○	○	○	○	○	②	○	○	○	○	○	○	○
長野県	第2009072804号	平成27年7月7日	平成32年7月6日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注・①はガラスくずのみ。

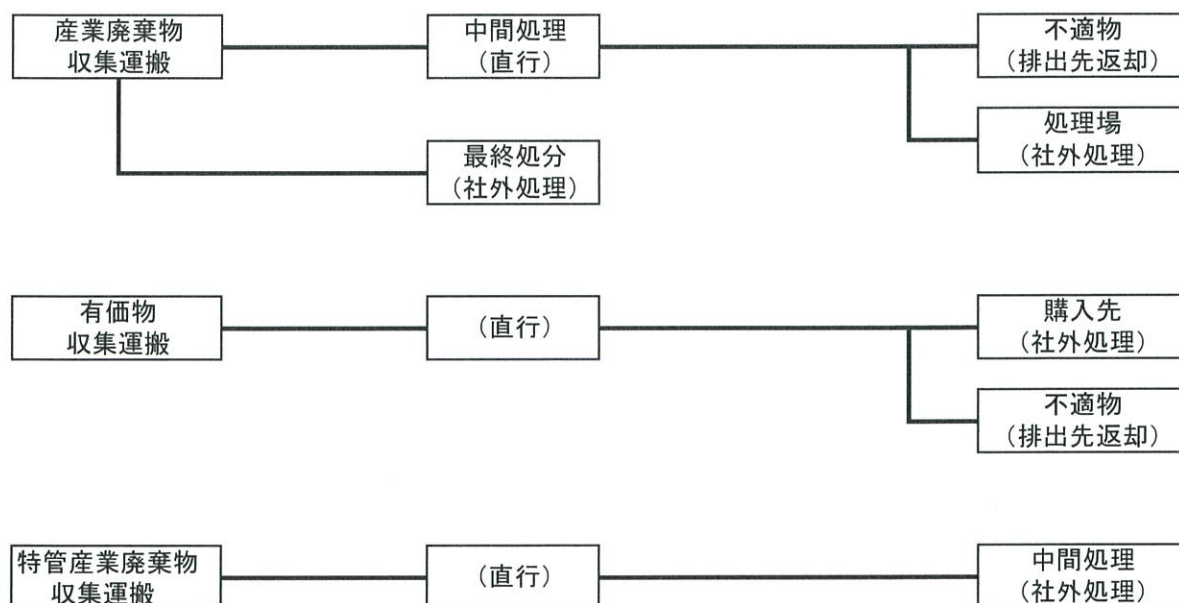
②コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。)

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物収集運搬許可品目(一部)															
					アルキル水銀化合物	水銀又はその化合物	カドミウム又はその化合物	鉛又はその化合物	有機燐化合物	六価クロム化合物	砒素又はその化合物	シアン化合物	PCB	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1・2 ジクロロエタン	1・1 ジクロロエチレン	
千葉県	第01250072804号	平成26年6月4日	平成31年5月20日	無		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
茨城県	第00851072804号	平成28年2月25日	平成33年1月17日	無		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
神奈川県	第01453072804号	平成28年8月3日	平成33年6月25日	無		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
栃木県	第00950072804号	平成29年1月16日	平成34年1月15日	無		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
東京都	第13-57-072804号	平成30年1月28日	平成35年1月27日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
いわき市	第09450072804号	平成26年1月8日	平成31年1月7日	無		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
埼玉県	第01150072804号	平成26年10月22日	平成31年10月21日	無		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

※上記許可品目は(鉱さい、ばいじん、燃え殻、廃油、汚泥、廃酸、廃アルカリ、指定下水汚泥)細分化される。

□廃棄物処理フロー



□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2014年	2015年	2016年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	1,014,361	1,013,128	1,123,722
受託廃棄物量		33,195	33,011	30,871
廃棄物排出量	トン	14	6	20
一般廃棄物排出量	トン	2	1	2
産業廃棄物排出量	トン	12	5	18
総排水量	m ³	549	558	389

※二酸化炭素排出係数 0.525 kg-CO₂/kWh

□環境目標及びその実績

項 目	年 度	基準値	2016年		2017年	2018年
		(基準年)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	20,416	19,600	14,949	19,395	19,191
	基準年度比	2013年	96%	73%	95%	94%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	939,573	911,386	1,108,717	901,990	892,595
	基準年度比	2013年	97%	118%	96%	95%
上記二酸化炭素排出	kg-CO ₂	959,990	930,986	1,123,666	921,386	911,786
一般廃棄物の削減	kg	1,060	954	1,200	954	943
	基準年度比	2013年	90%	113%	90%	89%
産業廃棄物の削減	kg	21	19	17	17	15
	基準年度比	2013年	0.9	0.8	0.8	0.7
受託廃棄物のリサイクル率の向上	%	45%	50%	100%	52%	54%
	基準年度比	2013年				
地下水の削減	m ³	470	432	389	423	418
	基準年度比	2013年	92%	83%	90%	89%
グリーン購入の推進	%	—	30%	30%	40%	50%
収集運搬における環境配慮	数値目標検討中					

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素削減		
数値目標	◎	実績/目標=14949/20416=73% 27%減少
・空調温度の適正化	○	エアコン(5.6kW 2台)の取替えによるCO2削減効果が継続
・不要照明の消灯	○	室内温度の設定を夏場は高めに、冬場は低めに設定
・スイッチを小まめに切る	○	使用していない時間帯は部屋の照明を消す
・昼時間の事務所一斉消灯	○	
自動車燃料による二酸化炭素削減		
数値目標	×	実績/目標=1108717/939573=118% 18%増加
・アイドリングストップ	△	大型車業務(長距離)の割合が増えた為、軽油CO2排出量が増加
・効率的なルートで配送	○	保有車輛内訳においても大型車が増加している
一般廃棄物の削減		
数値目標	△	実績/目標=1200/1060=113% 13%増加
・分別の徹底	△	業務委託量が増えた為、事務所の書類ゴミ等が若干増加
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・梱包材の再利用	△	
・エコキャップ回収	○	
産業廃棄物の削減		
数値目標	○	実績/目標=19/21=90% 10%減少
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	可燃物を不燃物を分別し、排出削減
・中間処理場による清掃の徹底	○	ローテーションによる効率的なタイヤの使用
地下水の削減		
数値目標	○	実績/目標=389/470=83% 17%減少
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	×	降ろし先にてなるべく洗車させてもらい、自社での洗車水を削減
・洗浄タンク内へペットボトル投入	○	外で洗車できない場合は、ホウキで掃いてきれいにしてくる
・洗車ホースにストッパ取付	○	
グリーン購入の推進		
数値目標	○	ハイブリッド車等、燃費の良い車両を率先して導入している
・有害性の少ない資材の購入	×	今後は環境に配慮した家電製品、LED照明への買い替えを進める
・省エネ性能の高い電気製品の購入	×	
・燃費のよい自動車の採用	○	
・事務用品グリーン購入比率向上	○	
収集運搬における環境配慮		
・積み忘れをしない	○	休憩時はアイドリングストップ
・汚した場合は清掃を行う	○	作業指示書(運行経路)に従い、効率的・的確な業務に務める
・休憩時等はアイドリングストップ	○	
・廃液漏洩対応訓練を実施する	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業、産業廃棄物（廃プラ、廃ガラス、廃油等）
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
自動車NOx・PM法	収集運搬車
貨物自動車運送事業法	事業計画の変更、運行管理・整備管理の届出

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

エコアクション21の取組を開始して3年が経過しました。新型エアコンの導入、クールビズおよびウォームビズの採用、照明の細かな消灯は電力削減につながっております。大型車が増えて軽油使用量も増えましたので、全車にエコドライブを推奨してまいります。これからもエコを意識した活動（エアコンの温度管理徹底、社内ゴミの分別化、効率的な運行経路への見直し、洗車時間の短縮奨励 等）に社員一同、努めてまいります。

□環境活動の紹介

節電、節水、ゴミ減量化取組開始

（クールビズの継続、ウォームビズ試験導入、雨水を洗車等に利用、新聞雑誌等のリサイクル）
（ストッパー付ノズルへの交換、照明器具の小まめなON／OFFの実施）

人感センサーライトの導入

（節電の一環として、4か所に設置）

社会貢献（AEDの設置）、エコキャップへの取組開始

グリーンカーテンの取組

（CO2削減及び節電対策として3ヶ所での取組を計画・・・夏季限定）

